

2018年9月吉日

余暇ツーリズム学会 2018年度全国大会 プログラム

余暇ツーリズム学会 2018年度全国大会準備委員長
林 雅之
(金沢星稜大学 経済学部)

会員各位

初秋の候、余暇ツーリズム学会員の皆様におかれましてはますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

余暇ツーリズム学会 2018年度全国大会は、統合後第6回の大会となり、北陸の地では初めての大会を金沢星稜大学で開催させていただけることは大変光栄です。

今年度の統一論題のテーマは「余暇ツーリズムと地域興隆」と設定しました。当地では、北陸新幹線の開業に伴って多くの観光客が訪れ、賑わっております。他の地域においても、余暇ツーリズム関連の活動が、「地域おこし」「地域の活性化」「地方創生」に貢献しているという事例は多く報告・報道されております。今回の全国大会では、それらの言い回しを包含した形で「地域興隆」と表現し、余暇ツーリズム関連の活動がどのように「地域興隆」に関わるのかについて登壇者にご報告いただき、また、フロアの先生方との議論をもちたいと存じます。

また、自由論題報告では、14本のご報告を予定しております。ご参加される会員の先生方には、活発なご議論を行っていただければ幸いです。

会員各位におかれましては、日々ご多忙のことと存じますが、多くの方々のご参加をお待ち申し上げます。

1. 開催日程および会場

日程：2018年10月6日(土)

会場：金沢星稜大学（石川県金沢市御所町丑10-1）本館 4階

2. 参加費・参加申し込み方法 …… 準備の都合上 **送金** & **メール** 両方をお願いします

	会員事前申し込み	非会員及び当日申し込み
大会参加費	¥3,000	¥4,000
懇親会参加費	¥4,000	¥5,000
昼食弁当代	¥1,000	—

締切:

メール 9月20日(木)

送金 9月28日(金)

同封の ゆうちょ銀行「払込取扱票」にて、大会参加費等をご送金ください。その際、「通信欄」に、「大会参加費」「懇親会費」「昼食弁当代」の有無(該当欄に○印)と、ご所属、おところ、おなまえをご明記ください。

[口座記号:***** 口座番号:***** 加入者名:*****]

また、大会準備委員会 *****@***** 宛のメールにて、「お名前」「ご所属」とともに、「大会参加有無」「懇親会参加有無」「昼食弁当代要否」、可能であれば「会員番号」(宛名ラベルと払込取扱票に記載)をお知らせください。

3. 大会プログラム

9:00～ 【会員受付】本館4階フロア（控室：本館4階A45教室）

10:00～12:00 【自由論題報告】*裏面参照

12:00～13:00 【理事会】（会場C 本館4階A43教室）

13:00～13:50 【会員総会】（会場A 本館4階A41教室）〔13:40～13:45 【新理事会】（会場C 本館4階A43教室）〕

14:00～16:30 【統一論題】（会場B 本館4階A42教室）*裏面参照

17:00～18:30 【懇親会】（金沢星稜大学学食2階）

【自由論題報告】 報告 25 分 質疑応答 5 分

	会場 A (A41)	会場 B (A42)	会場 C (A43)	会場 D (A44)
司会	杉座 秀親 (尚綱学院大学)	青木 章通 (専修大学)	吉岡 勉 (東洋大学)	佐々木 一彰 (東洋大学)
10:00 ~10:30	A-1 インストア・マーチャング イジングから考察する観 光ルートの設定について 羽田 利久 (東洋大学大学院)	B-1 IR における中小企業 の果たす役割 佐々木 一彰 (東洋大学)	C-1 ロックフェスによる地域 活性化ー百万石ロック を事例に 江頭 満正 (尚美学園大学)	
10:30 ~11:00	A-2 日本社会における余暇 の貧困化ー国民の意 識と余暇制度 藺田 碩哉 (法政大学)	B-2 MICE による参加者の 開催地への意識に関 する考察 秋山 和子 (日本コンベン ションサービス株式会社) 関口 陽介 (日本コンベン ションサービス株式会社)	C-2 大学の教育・地域貢献 活動における観光振興 への取り組みーNHK 大河ドラマ「おんな城主 直虎」の誘致を事例とし て 村瀬 慶紀 (常葉大学)	
11:00 ~11:30	A-3 レジャー活動参加率・ 参加希望率の日程 山口 有次 (桜美林大学)	B-3 観光地を対象とした顧 客満足モデルの構築 才原 清一郎 (関東学院大学)	C-3 小規模住民組織とプロ プアー・ツーリズムに関 する基礎的研究 川澄 厚志 (金沢星稜大学)	D-3 滞在型・体験型ツーリ ズムとしてのファスティ ングツーリズムについて 村田 和繁 (大阪市立大学大学院)
11:30 ~12:00	A-4 視覚障がい者が楽しめ る観光・レジャー施設 のバリアフリー 小林 剛士 山口 有次 (桜美林大学)	B-4 インバウンドブームと北 海道観光ー訪日外国 人観光客急増の背景と 今後の課題 宮島 良明 (北海学園大学)	C-4 マラソン大会と地域振 興 海老塚 修 (桜美林大学)	D-4 オタクの「痛バック」の 変遷とその社会的意義 廣瀬 涼 (日本大学大学院)

【統一論題】「余暇ツーリズムと地域興隆」

14:00 ~ 15:35 【統一論題報告】 司会: 長谷川 恵一

第 1 報告 14:05 ~ 14:35

宮田 安彦 (大妻女子大学家政学部)

「地域ブランドエクイティを高める観光地の「おもてなし」の構築ー観光客の「まなざし」をいかに捉えるか」

第 2 報告 14:35 ~ 15:05

佐々木 茂 (東洋大学国際観光学部)

「地域発国際戦略の枠組みーコア・コンセプトとしての地域文化」

第 3 報告 15:05 ~ 15:35

高橋 敦司 (株式会社ジェイアール東日本企画 常務取締役営業本部長&CDO)

「地域のあり方を変えた北陸新幹線ー観光がまちの未来を変えていく」

15:45 ~ 16:30 【統一論題討論】

座長: 長谷川恵一 討論者: 宮田安彦・佐々木茂・高橋敦司